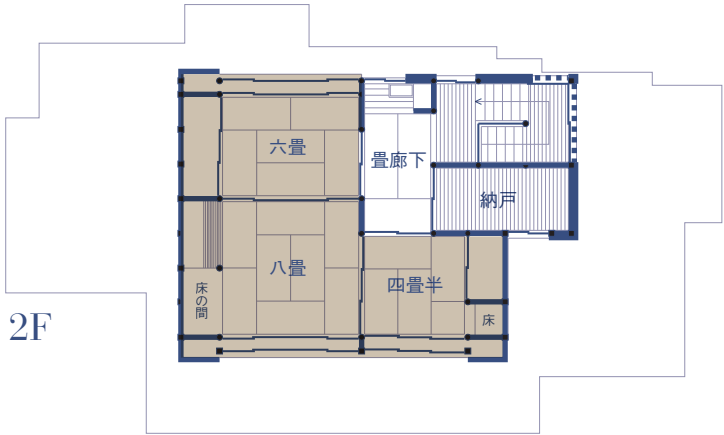


小林古径邸

東京都大田区南馬込にあつた日本画家・小林古径の住宅。設計は吉田五十八。1934年の竣工で、現在は、小林古径記念美術館（新潟県上越市）に移築されている。

土間や玄関側には、客間、書斎、便所などが配され、接客行為が東側で完結するような間取りになっている。廊下部分も接客スペースと日常のスペースとが建具で仕切られ、区分けされている。2階への階段が東側にあり、2階の座敷を接客用にすることもできる間取り。



■ 接客のためのスペース ▲ 出入口